

よりよい宮北小学校をつくるためのアンケート

はじめに

アンケートは、平成22年12月1日～12月6日の間に実施しました。

低学年 83名、中高学年 153名が実施。

保護者 216名の方がアンケートに協力くださいました。

アンケートの実施方法は、児童は学級で一斉に実施。

保護者の方は、上記期間中に任意に提出をお願いしました。すべて無記名です。

3種類のアンケートがあり、児童「低学年用」は7項目、「中高学年用」は8項目、

「保護者用」は学校に対しての内容が7項目、自分の子どもに対する内容が5項目の計12項目です。

児童用アンケートの評価は、「4とてもそう思う」「3まあそう思う」「2あまりそう思わない」「1思わない」の4段階です。

保護者用アンケートの評価は、子ども用評価とほぼ同じ4段階評価ですが、「わからない」の項目を1として、「5とてもそう思う」「4まあそう思う」「3あまりそう思わない」「1思わない」の評価に変わっている。

低学年アンケートの結果

「学校が楽しい」「友だちと仲良くしている」「毎日の勉強がわかる」「そうじをいっしょうけんめいしている」「だれにでもあいさつができる」の項目で 90%以上が肯定している。

「きゅうしょくのじかんがたのしみだ」「まいにちのべんきょうがわかる」の項目は、80%台とやや少なくなっている。

「がっこうでのことをよくはなす」の項目は77%と、少なくなっている。

中高学年アンケート結果

「学校が楽しい」「友だちと仲良くしている」の項目は、90%以上、「命の大切さ、社会のきまりについて教えてもらっている」「給食の時間が楽しみだ」の項目では80%以上肯定している。

「誰にでも挨拶ができる」「家の人に学校でのことをよく話す」「毎日の勉強がわかる」「掃除を一生懸命している」の項目の評価は、70%台になっている。

保護者のアンケート結果

90%の回収率。

「安全確保・健康管理の取り組み」「家庭地域は学校に対し連携協力している」の項目は、80%以上肯定している。「保護者へのわかりやすい説明」「わかりやすい授業の工夫」「命や社会のルールを大切にする教育」「いじめをなくす学校・学級づくり」「子ども一人一人が大切にされ、認められる小学校になっている」の項目は、約70%台肯定している。

子どもについては、「毎日楽しそうに学校へ通っている」の項目は、92%肯定し、「給食の時間が楽しみにしている」の項目は、90%肯定し、「学習内容がよくわかり、基礎的な学力が身についている」の項目は、約80%肯定している。「学校の出来事をよく話す」「誰にでも挨拶ができる」は、70%台になっている。

教職員アンケート結果

全体的にどの項目も肯定しているのが、多い。

「教育目標」「教育課程」「教科指導」の項目は、肯定している。

道徳教育の「児童の思考力を育てる問題解決的な学習をしている」「心のノートを活用している」、特別活動の「児童一人ひとりが自主的に活動できている」や生徒指導の「教育相談のしくみが整備され、機能している」等の項目で、否定しているものもある。

